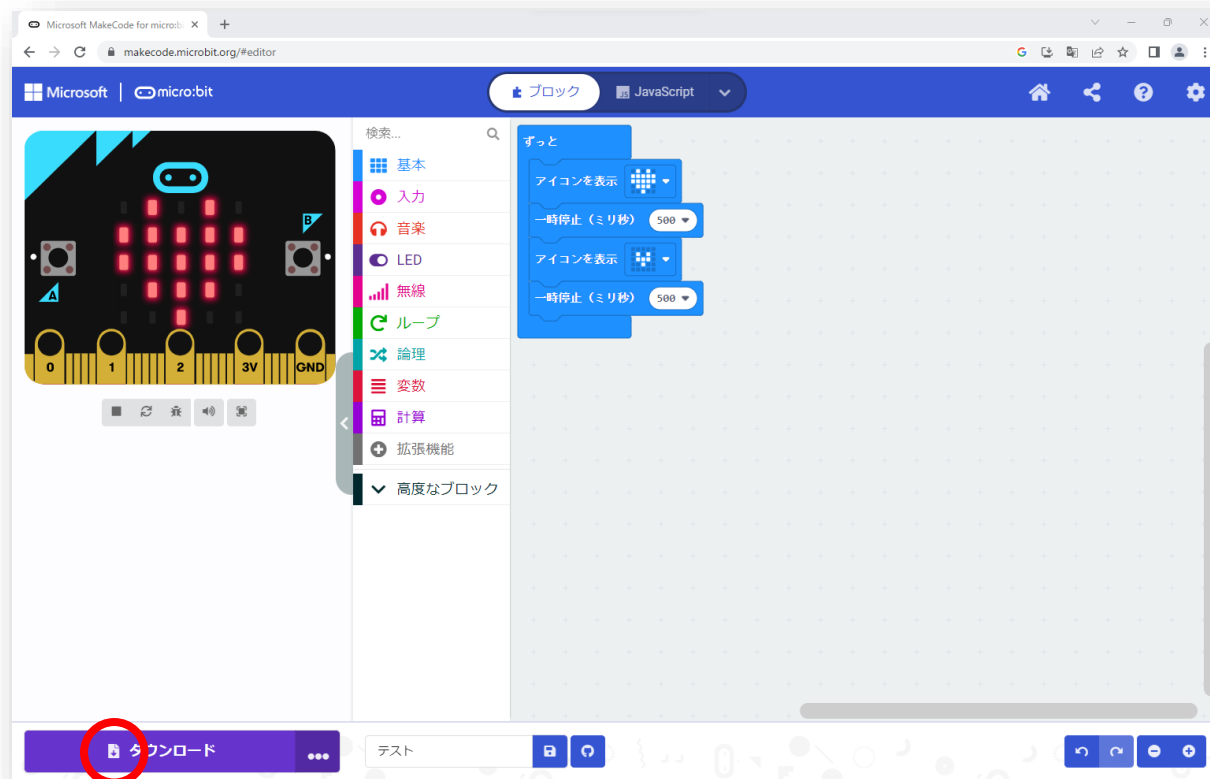


プログラムを 直接マイクロビットに書きこむ方法

- 通常、MakeCodeエディタでつくったプログラムをマイクロビットに書きこむためには、プログラムを一旦PCにダウンロードする必要があります。
- ここでは、プログラムを一旦PCにダウンロードすることなく、MakeCodeエディタから直接マイクロビットに書きこむ方法を説明します。
- ✓ Chrome、Edge（いずれもWindows 11）で動作確認済み。Safari（Macintosh）ではこの機能は使えません。

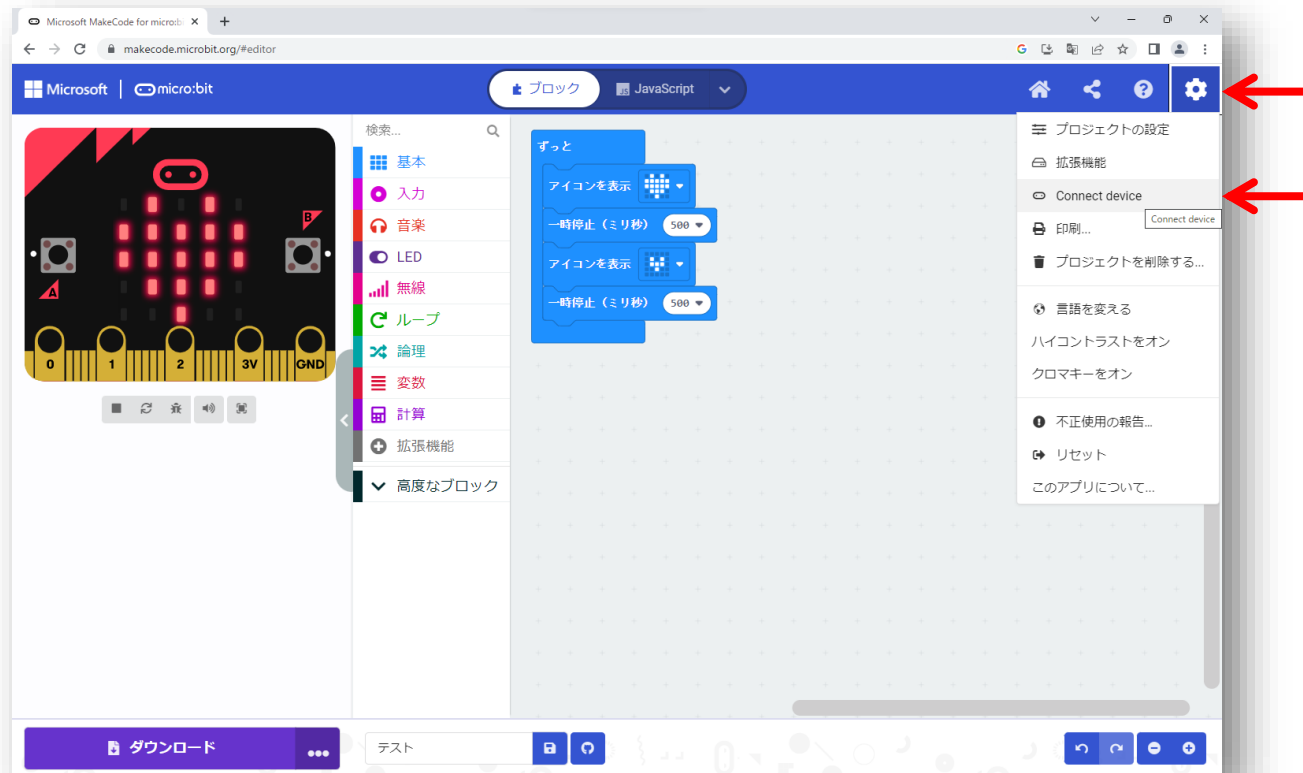
手順

- PCとマイクロビットをUSBケーブルで接続します。
- プログラム作成画面で、「ダウンロード」ボタンにはファイルアイコンが表示されていることを確認します。



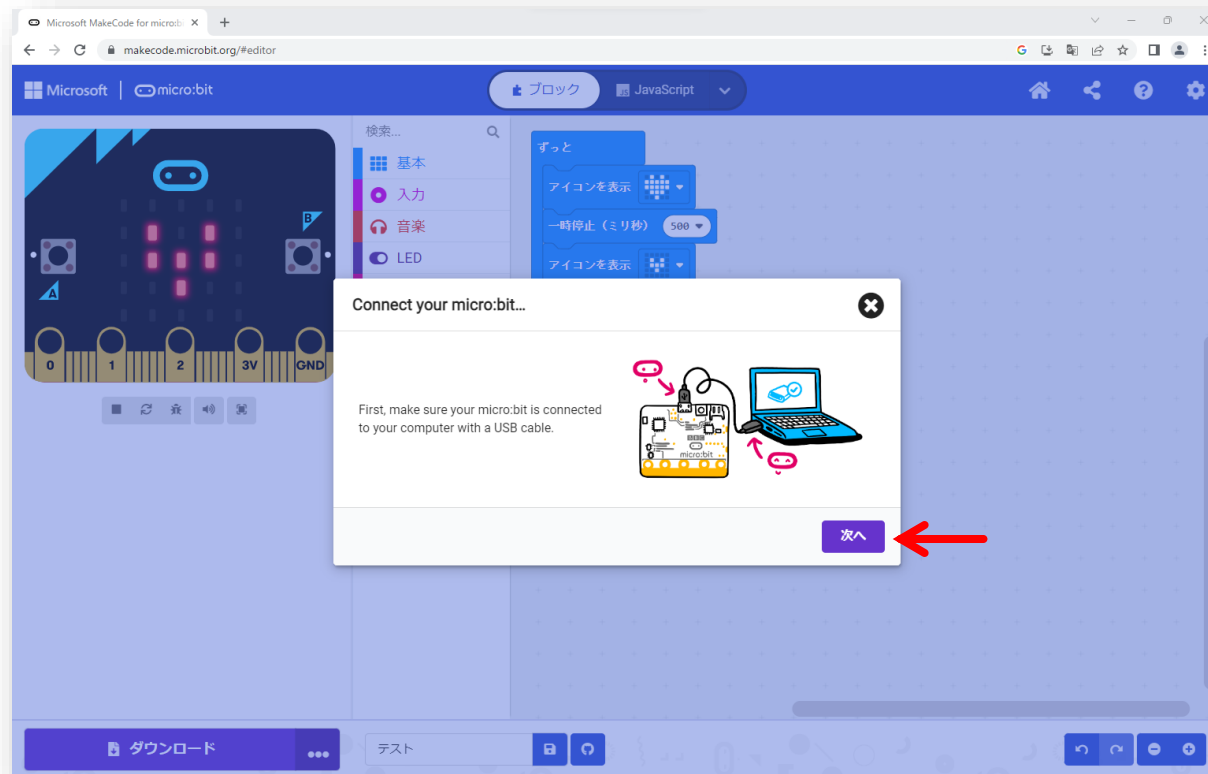
手順

- 画面右上の歯車アイコン（設定）をクリックし、「Connect Device」を選択します。



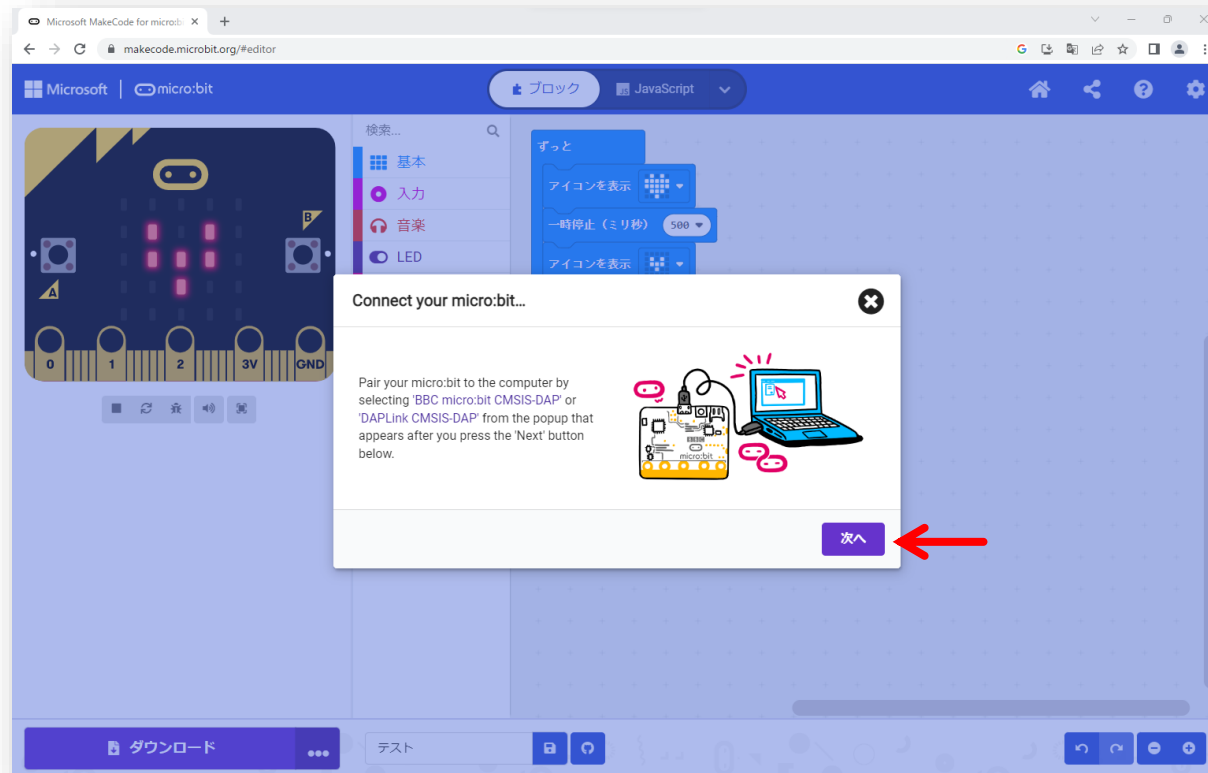
手順

- 「Connect your micro:bit...」画面で「次へ」をクリックします。



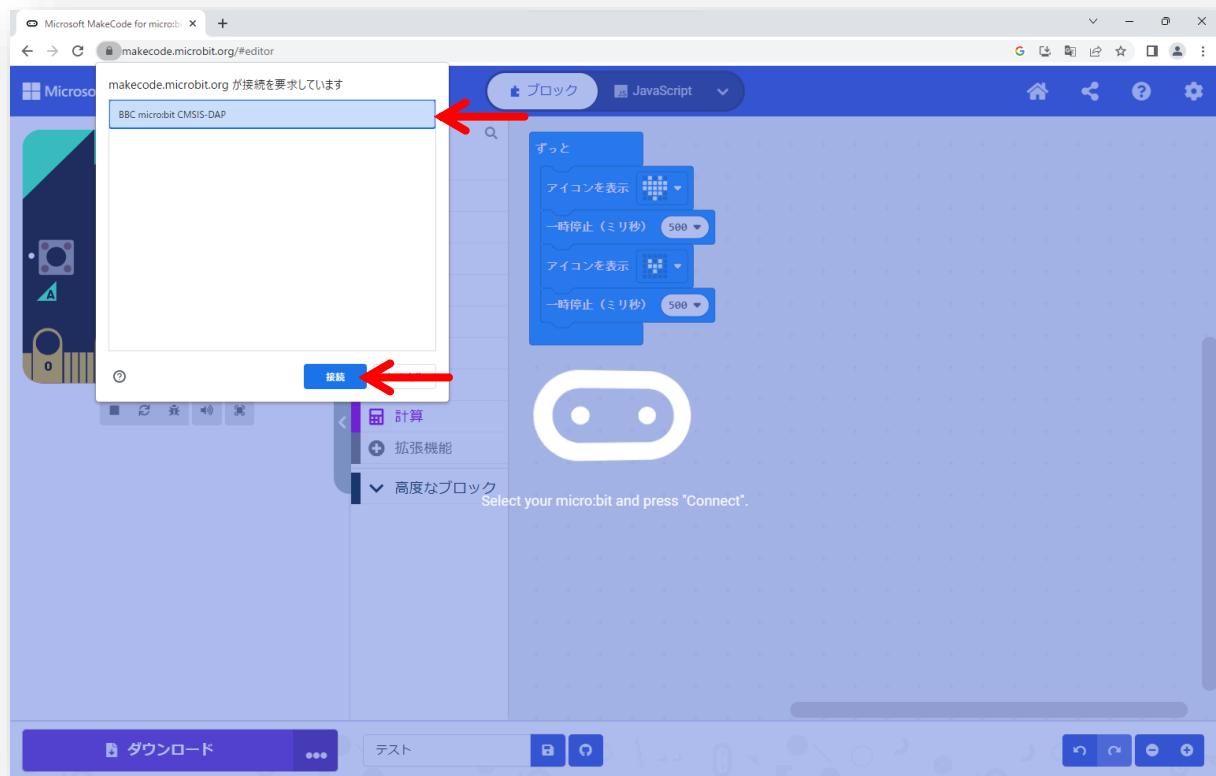
手順

- 「Connect your micro:bit...」画面で「次へ」をクリックします。



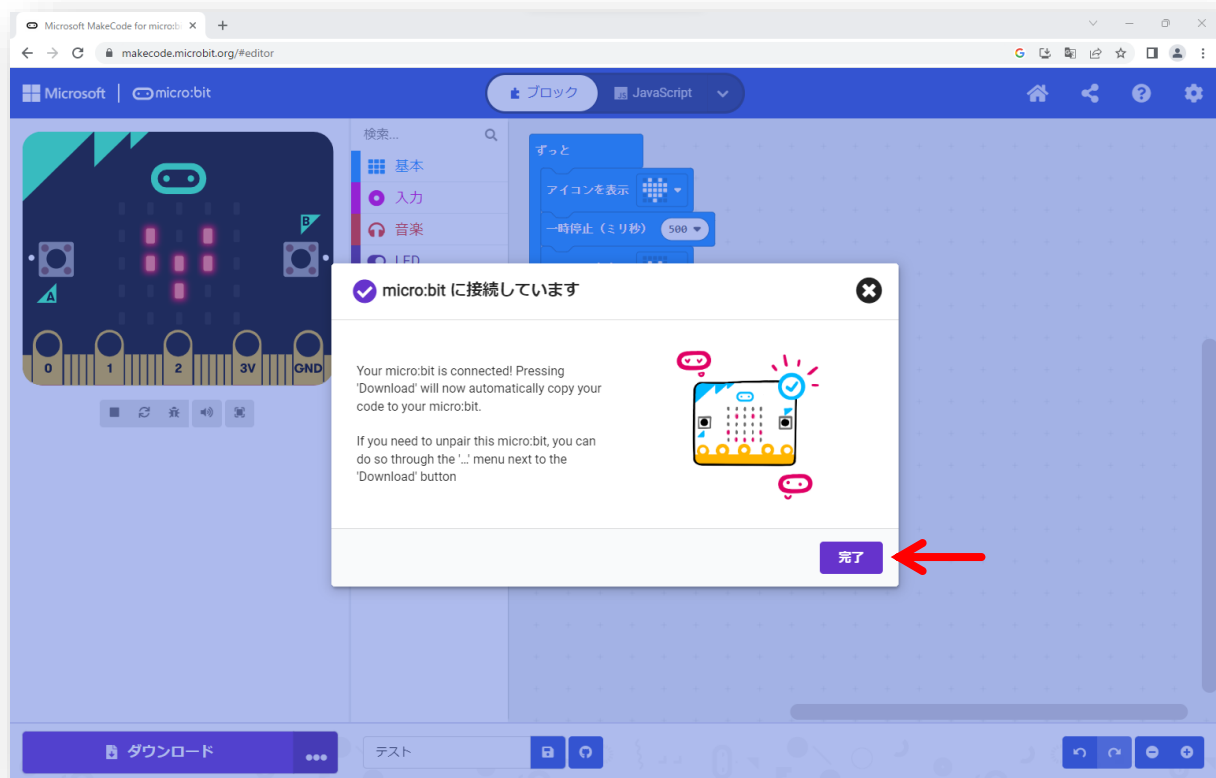
手順

- 「CMSIS-DAP」を選択して「接続」をクリックします。



手順

- 「micro:bitに接続しています」画面で「完了」をクリックします。



手順

- 「ダウンロード」ボタンがマイクロビットアイコンに変わりました。クリックすると、プログラムをマイクロビットに直接書き込むことができます。

